

令和元年度 第1回 大野地域福祉推進委員会 大野地域第2層協議体の取組みに向けて

令和元年度第1回大野地域福祉推進委員会を7月3日(水)に開催しました。

この委員会は、各区福祉部長をはじめとし、大野地域内の福祉施設や関係団体から選出された委員で構成され、大野地域の福祉の推進や取組みについて考えるもので、概ね年2回開催しています。

昨年度、生活支援体制整備事業の第2層協議体に位置付けられたことに伴い、今回の委員会で「大野地域福祉推進委員会設置要綱」の改正について説明をさせていただきます、承認されました。



改正された要綱の中には協議体の実施内容として「地域一

ス及び地域資源の把握」「生活支援の担い手やサービスの開発」などが盛り込まれました。

会の後半では市社協地域福祉課から「生活支援体制整備事業について」の説明を受け、「どんな大野地域を目指すか、いま、大野地域はどんな状況か、さまざまな情報をまとめることが必要」ということを全体で共有しました。

委員の中からは「高齢者だけでなく、子どもを対象にした取組みが必要」「サービスに至らない軽度の障がいのある人が地域にはたくさんいる。そこにも目を向けて欲しい」との意見が出され、委員会に対する期待がうかがわれました。

今後、この委員会が協議体として一層活発な活動ができるよう、取り組んでいきます。

利用者は「車体が大きく



ご利用ください
福祉車両の貸出し



市社協では、身体上の障がいなどで一般車両では移動が困難な人に対し、旅行、レクリエーション活動などの外出時に福祉車両(ロープ式、乗車定員6人の貸し出しをしています。

市社協大野事務所では、一昨年、車両を新しくしました。

2台の車イスを乗車させることができ、快適な外出のお手伝いをしています。



なお、けがなどにより緊急かつ一時的に車イスが必要になった人に車イスの貸し出しもしていますので相談ください。

みんなのサロン

「認知症サポーター養成講座」

大野第1区で毎週開催している「みんなのサロン」で認知症サポーター養成講座を開催しました。

講座では、認知症の症状や対応の仕方について学びました。また、認知症に関する相談ができる団体や機関を紹介しました。

参加者からは、「認知症は誰でもなる可能性がある」と分かった」「みんなで気にし合うことが大切だと感じた」などの感想をいただきました。

高齢化が進む中で、認知症を患いながら地域で暮らす人はますます増えて行くことが予測されます。今後も認知症になっても安心して暮らせる大野地域を目指す活動していきます。



おおの健康福祉フェスタ

このお祭りは、住民一人ひとりが福祉に関心を示し誰もが安心して暮らせるまちづくりをめざす「大野福祉ふれあいまつり」と健康増進に関する「健康を守る集い」を同時開催するものです。

手話などのボランティア体験や、健康相談コーナー、各種バザーなど、楽しみながら福祉と健康について学ぶことができます。

ぜひ、皆さんでお越しください!



とき：令和元年10月6日(日)
10時~14時
場所：大野福祉保健センター
とその周辺

ご寄付をいただきました

ご寄付は大野地域の福祉事業に活用させていただきます。ありがとうございました。(5月16日~7月15日受付分)

《香典返しにかえて》

(氏名)	(故人名)	(住所)
山口 ミスヅ 様	(山口 成人 様)	物見東
榎本 健児 様	(榎本 チェ子 様)	大野(2区)
原田 啓子 様	(原田 剛保 様)	宮島口上

《一般寄付》

匿名(障がい児の手助けのため)	2件
大野市民センターまつり (まつりでの宮島工業高校イベント)	15,389円
昭和39年度中学卒業生「古希を祝う会」 (社会福祉のため)	1件
匿名	2件
匿名	10,000円

ふれあい相談所 13時~16時

「相談員」が悩み事や困り事・介護の悩み等をお聞きし、相談に乗ることも必要に応じて相談機関などを紹介します。秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

8・9月の相談日

心配ごと相談(毎週木曜日)

8月 大野支所1日・8日・15日・29日
東市民センター22日

9月 大野支所5日・12日・19日
東市民センター26日

認知症介護相談(第4火曜日)

大野支所 8月20日火
大野支所 9月24日火

司法書士相談(大野地域・年2回)

大野支所 8月7日水

大野支所3階 TEL 55-3294
FAX 55-3275

大野東市民センター

※電話相談はありません